

「ふくしま希望会議」
福島県民の希望を創る政策提言に関する公開質問
ご回答シート

立候補者ご氏名

内堀 雅雄

<質問1>福島県内すべての原発について即時廃炉を宣言し、実行行動をとります。

(以下いずれかを○で囲み、理由をカッコ内にご記入ください。また代替案がある場合、カッコ内に具体的にご記入ください。)

賛成

反対

県内にある原発10基の全基廃炉は明確。県民の総意であることから、当然に廃炉にすべき。

<質問2>避難者の市民的権利を守るため二重住民票など具体的な法制度を立案し、国へ提言するとともに、国が実現しない場合は県で同様の効果が認められる制度を具体化します。

(以下いずれかを○で囲み、理由をカッコ内にご記入ください。また代替案がある場合、カッコ内に具体的にご記入ください。)

賛成

反対

避難の長期化により避難者の意向は多様化している。それぞれの思いを真摯に受け止め、どのような選択であっても尊重することを基本とし、避難者への支援については、個々人の事情に配慮しながら、生活再建支援や十分な賠償実現などを丁寧に進めていく。

<質問3>東京電力の狭い賠償基準を越えて「納得できる賠償」を求める県民の取り組みを、被害県として積極的に支援するため、具体的行動をとります。

(以下いずれかを○で囲み、理由をカッコ内にご記入ください。また代替案がある場合、カッコ内に具体的にご記入ください。)

賛成

反対

原賠審が示す賠償指針は必要最低限のものであり、個々人の事情に配慮しながら、十分・迅速・確実な賠償がなされるべき。被害の実情を踏まえて提示された和解仲介案について、東京電力は受け入れ、迅速に賠償を行うべき。また、ADRの和解実例で、多くの被害者に共通する賠償については、原賠審による「指針」の反映によってしっかりと対応されるべき。

<質問4>県が目指す方向について、県民の声を聴く継続的な対話と協議の場としての「ふくしま円卓会議」を設立します。

(以下いずれかを○で囲み、理由をカッコ内にご記入ください。また代替案がある場合、カッコ内に具体的にご記入ください。)

賛成

反対

8つの基本政策を柱として、「現場主義」の精神で県庁から外に出て、県民の皆さんとの対話を基本に県政へ取り組んでいく考えである。

<質問5>復興予算で増大している県の行財政を再点検するとともに、県民の希望を創り自治を高めるための戦略的投資プランを明示します。

(以下いずれかを○で囲み、理由をカッコ内にご記入ください。また代替案がある場合、カッコ内に具体的にご記入ください。)

賛成

反対

行財政の見直しを行うとともに、福島の実の復興に向け、県総合計画・復興計画に掲げる政策について、3つの「シンカ」（進める「進化」、深める「深化」、新しくなる「新化」）を繰り返しながら、県民の皆さんの誰もが復興を自分のこととして感じられるよう、わかりやすさの観点も含め、見直しに取り組んでいく。

